

外部講師リレー講座⑥を行いました

令和3年10月12日（火）、中東和浩先生（福井銀行経営企画グループブランド戦略チームチームリーダー）、林 譲也先生（医療法人厚生会福井厚生病院理事長）をお招きして、中学2年生対象の外部講師リレー講座⑥を行いました。

中東先生は、銀行の三大業務や社会におけるお金の循環の仕方などについて詳しく説明してくださいました。銀行の話だけでなく、福井への思いや、福井経済同友会に出向して福井のために働いた経験などもお話してくださいました。特に、銀行本店改築の話や駅前再開発の話などは生徒にとっても身近に感じられたようで、生徒達は興味を持って



聞いていました。生徒からは「銀行は社会にお金の流れを作っている社会の心臓のようなものだとなった」「SDGs への取り組みなど普通では思いつかない方法で関わっていることに興味を持った」「福井ユナイテッドの胸にロゴがあったことは知っていたが、これが地域活性化の一環とは思ってもいなかった。」などという感想がありました。

林先生は、病院経営の多岐にわたる業務を会社経営と比較する形で紹介してくださいました。病院には社会や医療の公平性を守るための特性があることや、厚生病院では適切な医療行為を運営していくために80種以上の職種があることなどについて学びました。生徒たちは「医師や看護師としてだけでなく、いろいろな方法で医療や介護に携わることができるのだとわかった」「厚生＝ウェルビーイング＝ずっと続く幸せという意味を知り、私もそのような医療や社会のために今一度どんな関わり方をしたいのか考えてみたい」といった思いを持ったようです。

1年生の時から全6回のお話を伺ってきた高志学リレー講座も今回が最終回でした。生徒たちに伝えると大変残念そうで、たくさんの刺激を頂いてきたことが改めてわかりました。2年生はいよいよ職場体験に向かって準備を始めますが、リレー講座で学んだことも踏まえ、社会で働くことについてさらにしっかり学んで、自分の将来について考えてきてほしいものです。

